

公益財団法人あいちコミュニティ財団 倫理規程

当財団は、厳正な倫理に則り、公正かつ適切な事業活動を行うための自主ルールとして、以下の倫理規程を制定し、その普及・定着を図ることとした。

当財団のすべての役職員は、その社会的使命と役割を自覚し、この規程の理念が具体的行動と意思決定に活かされるよう不断の努力と自己規律に努めるものとする。

(組織の使命及び社会的責任)

第1条 当財団は、その設立目的に従い、広く公益実現に貢献すべき重大な責務を負っていることを認識し、社会からの期待に応える事業運営に当たるものとする。

(社会的信用の維持)

第2条 当財団は、常に公正かつ誠実に事業運営に当たり、社会的信用の維持・向上に努めるものとする。

(法令等の遵守)

第3条 当財団は、関連法令及び当財団の定款、倫理規程その他の内規を厳格に遵守し、社会的規範にもとることなく、適正に事業を運営するものとする。

(私的利益の禁止)

第4条 当財団の役職員は、公益活動に従事していることを十分に自覚し、その職務や地位を私的な利益の追求に利用することがあってはならない。

(利益相反の防止及び開示)

第5条 当財団の役職員は、その職務の執行に際し、当財団との利益相反が生じる可能性がある場合には、直ちにその事実の開示その他当財団が定める所定の手続きに従うものとする。

(情報開示及び説明責任)

第6条 当財団は、その事業活動に関する透明性を図るため、その活動状況、運営内容、財務資料等を積極的に開示し、発起人（設立寄付者）、寄付者をはじめとして社会の理解と信頼の向上に努めるものとする。

(個人情報保護)

第7条 当財団は、業務上知り得た個人的な情報の保護に万全を期すとともに、個人の権利の尊重にも十分配慮するものとする。

(研鑽)

第8条 当財団の役職員は、公益事業活動の能力向上のため、絶えず自己研鑽に努めるものとする。

(規程順守の監視)

第9条 当財団は、必要あるときは、理事会の決議に基づき委員会を設置し、この規程の遵守状況を監視する。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て行う。

附則

この規程は、当法人の公益認定の日から施行する。